

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書
【提出先】 関東財務局長
【提出日】 平成21年2月2日
【会社名】 セイコーホールディングス株式会社
【英訳名】 SEIKO HOLDINGS CORPORATION
【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 村野 晃一
【本店の所在の場所】 東京都中央区銀座四丁目5番11号
【電話番号】 03(6401)2111
【事務連絡者氏名】 専務取締役 中村 吉伸
(上記は登記上の本店所在地であり、主たる業務は下記において行っております。)
【最寄りの連絡場所】 東京都港区芝浦一丁目2番1号 シーバンスN館
セイコーホールディングス株式会社
【電話番号】 03(6401)2111
【事務連絡者氏名】 専務取締役 中村 吉伸
【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

セイコーホールディングス株式会社（以下、SHD）は、平成21年1月26日開催の取締役会において、SHDによるセイコーインスツル株式会社（以下、SII）の株式交換による完全子会社化に関する基本合意書を締結することを決議し、同日付でSIIとの間で同基本合意書を締結いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第6号の2の規定に基づき、臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該株式交換の相手会社についての事項

商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

商号	セイコーインスツル株式会社
本店の所在地	千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目8番地
代表者の氏名	代表取締役社長 新保 雅文
資本金の額	7,250百万円
純資産の額	352億円（連結、2008年8月末現在）
総資産の額	2,146億円（連結、2008年8月末現在）
事業の内容	精密機器、電子デバイス等の製造販売

最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益
 （単位百万円）

決算期	2006年2月期	2007年2月期	2008年2月期
売上高	274,398	259,539	240,521
営業利益	13,170	11,961	12,112
経常利益	12,018	11,423	10,003
当期純利益	7,608	2,815	1,794

大株主の氏名又は名称及び発行済株式の総数に占める大株主の持株数の割合
 2008年8月31日現在

氏名又は名称	発行済株式の総数に占める持株数の割合
服部 れい次郎	15.7%
三光起業株式会社	15.6%
服部 純市	14.1%
京橋起業株式会社	14.0%
セイコーホールディングス株式会社	7.7%

(注) 服部れい次郎氏の氏名に関しましては、「開示用電子情報処理組織による手続の特例等に関する留意事項について（電子開示手続等ガイドライン）」（金融庁総務企画局）の規定により使用可能とされている文字以外を含んでいるため、電子開示システム（EDINET）上使用できる文字で代用しております。

提出会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

- 資本関係
- ・SHDは、SII株式を4,343千株（うち間接保有分2,803千株）保有し、SIIは、SHD株式を6,014千株保有しております。
 - ・SHDはSII優先株式（B種）を2,000千株保有しております。
- 人的関係
- ・該当事項はありません。
- 取引関係
- ・SHDの完全子会社であるセイコーウオッチ(株)は、SIIが製造販売する製品を仕入れ、販売しております。

(2) 当該株式交換の目的

本件統合により、SIIを含むSHDグループ各社はそれぞれ連携を深めることで各事業の持続的な成長と発展を目指します。

その達成に向け、収益の基盤であるウオッチ事業については、SHDグループのセイコーウオッチ(株)が保有する企画から販売に至るまでのマーケティングノウハウと、SIIが時計製造を通じて培った高度な精密技術に加え、新たに液晶デバイスやマイクロ電池等の開発・製造ノウハウを融合することで、よりお客様から信頼され魅力ある商品を開発します。

更に商品企画から開発・設計・製造・販売までを一貫した体制で行う製販一体経営を推進し、商品の選択と集中、製造コストの削減を徹底することで、収益力の向上を図ります。

また、ウオッチ事業と並ぶ収益の柱になる事業の確立を目指して、SHDグループが共有する電子デバイス、精密機器、システム・ソリューション等の各事業において技術開発、事業拠点、国内・海外の販売ネットワーク等を相互に活用し、密接に協働することで、重複するコストの削減と収益の拡大を図ります。経営管理体制においては、SHDグループ戦略の一元化、意思決定の迅速化、財務体質の強化、戦略的投資、人材の適材適所配置など、総合的な視野で最適な事業運営を図ります。

- (3) 当該株式交換の方法、株式交換に係る割当ての内容その他の株式交換契約の内容
SHDを完全親会社、SIIを完全子会社とし、SHDは新株式を発行し、株式交換による割当てに充当するものとします。
株式交換比率につきましては、外部専門機関の評価を基礎にし、今後両社で協議のうえ、決定いたします。
- (4) 株式交換に係る割当ての内容の算定根拠
未定であり、今後協議のうえ決定いたします。
- (5) 当該株式交換の後の株式交換完全親会社となる会社の商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容(予定)

商号	セイコーホールディングス株式会社
本店の所在地	東京都中央区銀座四丁目5番11号
代表者の氏名	代表取締役会長 山村 勝美 代表取締役社長 村野 晃一
資本金の額	10,000百万円
純資産の額	512億円(連結、2008年9月末現在)
総資産の額	2,414億円(連結、2008年9月末現在)
事業の内容	ウオッチ、クロック、眼鏡、スポーツ用品、精密機器等を扱う事業会社の経営管理

以上